2026年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日

上場会社名　岡野バルブ製造株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6492　URL https://www.okano-valve.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 岡野　武治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者　(氏名) 木村　浩一　TEL 093-372-9215

配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第3四半期の連結業績(2025年10月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第3四半期	8,879	―	2,606	―	2,731	―	1,872	―
2025年9月期第3四半期	―	―	―	―	―	―	―	―

(注)包括利益　2026年9月期第3四半期　1,919百万円 (―%)　2025年9月期第3四半期　―百万円 (―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	1,166.25	―
2025年9月期第3四半期	―	―

(注)当社は、2025年9月期より決算日を11月30日から9月30日に変更しております。
経過期間である前連結会計年度は第3四半期連結財務諸表を作成していないため、2025年9月期第3四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第3四半期	17,695	13,822	78.1
2025年9月期	14,547	12,001	82.5

(参考)自己資本　2026年9月期第3四半期　13,809百万円　2025年9月期　12,001百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	―	20.00	―	40.00	60.00
2026年9月期	―	40.00	―		
2026年9月期(予想)				40.00	80.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2026年 9月期の連結業績予想(2025年10月 1日～2026年 9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	42.7	1,950	125.5	2,050	109.2	1,400	69.5	872.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

(注)当社は、2025年9月期より決算期を11月30日から9月30日に変更しております。
上記の対前年増減率は、経過期間である前連結会計年度(2024年12月1日から2025年9月30日まで)との比較により算出しているため、比較対象となる期間が異なっております。
なお、当該増減率は参考情報として記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 ： 有
新規1社 （社名） 株式会社オルターブース

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年9月期3Q	1,793,000 株	2025年9月期	1,793,000 株
② 期末自己株式数	2026年9月期3Q	186,299 株	2025年9月期	188,007 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年9月期3Q	1,605,776 株	2025年9月期3Q	― 株

（注）当社は、2025年9月期より決算日を11月30日から9月30日に変更しております。
経過期間である前連結会計年度は第3四半期決算短信を作成していないため、2025年9月期第3四半期の期中平均株式数（四半期累計）については記載しておりません。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー ： 無

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当社は、2025年9月期より決算期を11月30日から9月30日に変更しております。これに伴い、当第3四半期連結累計期間（2025年10月1日から2026年6月30日）と比較対象となる前第3四半期連結累計期間が存在しないため、前年同期との比較については記載しておりません。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景として景気は緩やかな回復基調で推移いたしましたが、米国の通商政策の動向や中東情勢の緊迫化に伴う資源価格・エネルギー価格の変動、物価上昇の長期化などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

発電プラント用バルブの製造およびメンテナンスを主要事業とする当社グループの事業環境につきましては、国が次世代革新炉への建て替えを推進する方針を示しており、原子力発電のさらなる活用に向けた取り組みが進展しております。また、日米間においてもエネルギー分野での協力強化や原子力分野への投資・開発が進められており、原子力発電を取り巻く事業環境は中長期的にも改善が期待される状況となっております。

このような事業環境の中、バルブ製造部門では、福島第一原子力発電所向けのALPS処理水希釈設備海水移送ポンプ逆止弁、柏崎刈羽原子力発電所および東海第二発電所向けの特定重大事故等対処施設用弁など原子力向けの販売に加え、自家発電設備等の弁・部品販売にも注力いたしました。

メンテナンス部門では、女川原子力発電所2号機、柏崎刈羽原子力発電所7号機の定期検査工事、福島第一原子力発電所の廃炉関連工事など、原子力向けの案件が特に好調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,879百万円となりました。また、利益面では、メンテナンス部門において原子力発電所の定期検査工事が計画より順調に進捗したことに加え、バルブ製造部門において主要案件の仕様統合・設計標準化等による原価低減効果が収益性向上に寄与した結果、営業利益2,606百万円、経常利益2,731百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益1,872百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ3,147百万円増加し、17,695百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が536百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が1,011百万円、仕掛品が387百万円、のれんが812百万円、投資有価証券が276百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ1,326百万円増加し、3,872百万円となりました。この主な要因は、賞与引当金が203百万円減少した一方で、未払法人税等が306百万円、未払費用が296百万円、長期借入金が715百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と1,821百万円増加し、13,822百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が1,749百万円増加したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第4四半期におきましては、バルブ製造部門では、柏崎刈羽原子力発電所向け、島根原子力発電所2号機向け、女川原子力発電所2号機向けの特定重大事故等対処施設用弁の販売などを予定しております。また、メンテナンス部門では、島根原子力発電所2号機の定期検査工事、女川原子力発電所3号機の長期停止期間修繕工事などを予定しておりますが、夏季におけるメンテナンス需要の減少により、売上高は第3四半期連結累計期間までと比較して低調に推移する見込みです。また、利益面につきましても、メンテナンス需要の減少に伴う売上高および稼働率の低下に加え、業績連動による人件費増加等の影響により原価率が上昇し、採算性が低下する見込みであります。従いまして、現時点においては2026年4月22日に公表いたしました通期業績予想数値に変更はありません。

ただし、これらの予想および進捗は今後の受注環境や顧客納期の変更等、様々な要因により変動する可能性を含んでおります。今後の経過を注視しつつ、開示すべき事象が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2025年9月30日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年6月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,915	5,452
受取手形、売掛金及び契約資産	3,439	4,450
製品	76	70
仕掛品	846	1,233
原材料	168	213
その他	62	122
貸倒引当金	－	△0
流動資産合計	9,509	11,542
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,375	1,377
機械装置及び運搬具（純額）	666	575
その他（純額）	406	425
有形固定資産合計	2,448	2,378
無形固定資産		
のれん	－	812
ソフトウエア	70	57
ソフトウエア仮勘定	2	90
その他	0	1
無形固定資産合計	73	960
投資その他の資産		
投資有価証券	1,360	1,637
匿名組合出資金	100	100
繰延税金資産	340	380
投資不動産（純額）	511	510
退職給付に係る資産	121	107
その他	85	80
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	2,516	2,813
固定資産合計	5,038	6,152
資産合計	14,547	17,695

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2025年9月30日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年6月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	360	439
１年内返済予定の長期借入金	312	513
未払費用	256	553
未払法人税等	313	619
賞与引当金	421	218
その他の引当金	36	10
契約負債	16	17
その他	161	334
流動負債合計	1,878	2,706
固定負債		
長期借入金	265	780
長期未払金	41	41
退職給付に係る負債	352	333
その他	7	11
固定負債合計	667	1,166
負債合計	2,546	3,872
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,286	1,286
資本剰余金	556	565
利益剰余金	10,289	12,038
自己株式	△526	△522
株主資本合計	11,605	13,367
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	167	230
退職給付に係る調整累計額	228	212
その他の包括利益累計額合計	396	442
非支配株主持分	－	12
純資産合計	12,001	13,822
負債純資産合計	14,547	17,695

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　2025年10月1日 至　2026年6月30日）
売上高	8,879
売上原価	5,148
売上総利益	3,730
販売費及び一般管理費	1,124
営業利益	2,606
営業外収益	
受取利息	1
受取配当金	14
有価証券利息	2
匿名組合投資利益	7
持分法による投資利益	37
受取賃貸料	50
その他	21
営業外収益合計	135
営業外費用	
支払利息	3
減価償却費	2
固定資産除却損	2
その他	1
営業外費用合計	9
経常利益	2,731
特別損失	
投資有価証券売却損	17
特別損失合計	17
税金等調整前四半期純利益	2,713
法人税、住民税及び事業税	888
法人税等調整額	△47
法人税等合計	840
四半期純利益	1,872
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,872
非支配株主に帰属する四半期純利益	0

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　2025年10月1日 至　2026年6月30日）
四半期純利益	1,872
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	63
退職給付に係る調整額	△16
その他の包括利益合計	46
四半期包括利益	1,919
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	1,919
非支配株主に係る四半期包括利益	0

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自　2025年10月1日　至　2026年6月30日）

当社グループの報告セグメントは「バルブ事業」を主要な事業としており、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	当第3四半期連結累計期間 （自　2025年10月1日 至　2026年6月30日）
減価償却費	256百万円
のれんの償却額	26